



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 ラサ商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3023 URL <https://www.rasaco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井村 周一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 桜木 和陽 (TEL) 03(3668)8231
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	5,615	△14.6	212	△49.6	295	△37.0	215	△34.4
2024年3月期第1四半期	6,577	△1.0	421	20.6	468	21.7	327	23.5

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 272百万円(△36.6%) 2024年3月期第1四半期 430百万円(50.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	19.42	—
2024年3月期第1四半期	29.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	30,688	20,681	67.4
2024年3月期	32,568	21,450	65.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 20,681百万円 2024年3月期 21,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	34.00	—	34.00	68.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	34.00	—	34.00	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,600	△11.8	470	△46.3	600	△38.6	430	△37.8	37.99
通期	27,700	△0.8	2,300	△7.9	2,500	△11.2	1,900	△4.9	167.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社 (社名) 一、除外 1社 (社名) イズミ株式会社
(注) 当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	11,983,838株	2024年3月期	11,983,838株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,094,280株	2024年3月期	734,280株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	11,069,558株	2024年3月期1Q	11,181,586株

(注) 役員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	9
3. 参考情報	10
個別業績の概要	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動が本格化するなか、雇用・所得環境の改善や堅調な企業収益等に支えられ、緩やかに回復しております。しかしながら、物価高が続き回復途上の個人消費に足踏みが見られるほか、欧米の金融引き締め継続や中国経済の低迷、米国の景気減速など海外経済の下振れに対する懸念もあり、景気の先行きは依然として見通せない状況となっております。

このような経済環境のもとで当社グループは、2023年3月期から2025年3月期までの3か年を計画期間とする新中期経営計画「“Resilience” Rasa 2024 ～再生から飛躍へ～」を策定し、グループ・ガバナンスの確立を最重要課題と位置づけ、グループの連携をさらに強固なものとしつつ、更なる飛躍を目指し、持続的な企業価値向上に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は、主に資源・金属素材関連が減収となったことを受けて56億15百万円となり、前年同四半期と比べ9億61百万円(△14.6%)の減収となりました。

利益につきましては、営業利益は2億12百万円となり、前年同四半期と比べ2億8百万円(△49.6%)の減益となりました。経常利益は2億95百万円となり、前年同四半期と比べ1億73百万円(△37.0%)の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は2億15百万円となり、前年同四半期と比べ1億12百万円(△34.4%)の減益となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は、次のとおりです。

資源・金属素材関連では、半導体関連の一部で改善の兆しが見られたものの、その他分野において需要の停滞などによる受注減少があったことから、関連部門の売上高は14億24百万円となり、前年同四半期と比べ5億52百万円(△28.0%)の減収となりました。また、売上減収からセグメント利益は69百万円となり、前年同四半期と比べ84百万円(△55.0%)の減益となりました。

産機・建機関連では、主力ポンプ関係の大型機種販売が好調であった反面、部品・整備は昨年度の反動もあり、大口案件が減少しました。また、セミシールド関連でも掘進機本体の国内販売が軟調であったことにより、関連部門の売上高は19億2百万円となり、前年同四半期と比べ1億47百万円(△7.2%)の減収となりました。また、売上減収からセグメント利益は52百万円となり、前年同四半期と比べ98百万円(△65.2%)の減益となりました。

環境設備関連では、一部の商品では整備需要が高まり売上増加となりましたが、全般的に小型案件が多かったため、関連部門の売上高は2億35百万円となり、前年同四半期と比べ28百万円(△10.9%)の減収となりました。また、売上減収からセグメント損失は8百万円(前年同四半期は2百万円の損失)となりました。

化成品関連では、東南アジア向け自動車分野および電線分野での需要低迷が続いていることから、関連部門の売上高は13億73百万円となり、前年同四半期と比べ2億90百万円(△17.4%)の減収となりました。また、売上減収からセグメント利益は29百万円となり、前年同四半期と比べ7百万円(△21.1%)の減益となりました。

プラント・設備工事関連では、大型工事が予定通り進捗したため、関連部門の売上高は6億15百万円となり、前年同四半期と比べ56百万円(10.2%)の増収となりました。一方、間接原価の増加等により完成工事原価が増加したため、セグメント利益は18百万円となり、前年同四半期と比べ14百万円(△43.6%)の減益となりました。

不動産賃貸関連では、賃貸ビルの満室維持と駐車場用地の地代見直しがあったため、関連部門の売上高は94百万円となり、前年同四半期と比べ1百万円(2.1%)の増収となりました。また、賃貸収入増加に加え修繕費・設備管理費などの減少もあったことから、セグメント利益は51百万円となり、前年同四半期と比べ2百万円(5.4%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は306億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億79百万円の減少となりました。

(流動資産)

流動資産は178億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億7百万円の減少となりました。

これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産で14億68百万円、現金及び預金で7億71百万円の減少等があったことによるものです。

(固定資産)

固定資産は128億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億71百万円の減少となりました。

これは主に、保険積立金で1億37百万円の減少等があったことによるものです。

(流動負債)

流動負債は72億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億24百万円の減少となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金で6億23百万円、未払法人税等で3億4百万円の減少等があったことによるものです。

(固定負債)

固定負債は27億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ85百万円の減少となりました。

これは主に、長期借入金で46百万円の減少等があったことによるものです。

(純資産)

純資産は206億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億69百万円の減少となりました。

これは主に、自己株式の取得による減少で6億45百万円、剰余金の配当で3億96百万円の減少があった一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益で2億15百万円を計上したことによる増加等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月14日付の2024年3月期決算短信で公表いたしました2025年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,647	3,875
受取手形、売掛金及び契約資産	8,566	7,097
電子記録債権	2,012	2,361
商品及び製品	3,671	3,846
未成工事支出金	90	59
原材料及び貯蔵品	7	8
その他	529	566
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	19,523	17,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,462	4,462
減価償却累計額	△2,926	△2,953
建物及び構築物（純額）	1,536	1,508
機械装置及び運搬具	465	465
減価償却累計額	△434	△437
機械装置及び運搬具（純額）	31	28
土地	6,000	6,000
その他	1,594	1,615
減価償却累計額	△1,538	△1,542
その他（純額）	55	73
有形固定資産合計	7,623	7,610
無形固定資産		
ソフトウェア	122	107
その他	0	0
無形固定資産合計	122	107
投資その他の資産		
投資有価証券	3,967	4,023
退職給付に係る資産	30	8
繰延税金資産	82	42
保険積立金	1,071	934
その他	154	152
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	5,298	5,154
固定資産合計	13,044	12,872
資産合計	32,568	30,688

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,565	1,942
電子記録債務	1,939	1,980
工事未払金	178	165
短期借入金	1,600	1,450
1年内返済予定の長期借入金	521	498
未払法人税等	408	103
契約負債	268	330
賞与引当金	332	161
工事損失引当金	8	7
その他	421	579
流動負債合計	8,244	7,220
固定負債		
長期借入金	2,092	2,046
繰延税金負債	368	348
退職給付に係る負債	17	-
役員株式給付引当金	165	165
その他	227	226
固定負債合計	2,872	2,786
負債合計	11,117	10,007
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,076	2,076
資本剰余金	1,837	1,835
利益剰余金	17,835	17,656
自己株式	△651	△1,297
株主資本合計	21,098	20,271
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	349	387
繰延ヘッジ損益	3	22
その他の包括利益累計額合計	352	410
純資産合計	21,450	20,681
負債純資産合計	32,568	30,688

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	6,577	5,615
売上原価	5,158	4,346
売上総利益	1,418	1,268
販売費及び一般管理費	997	1,056
営業利益	421	212
営業外収益		
受取利息及び配当金	20	17
持分法による投資利益	23	19
保険解約益	-	52
その他	9	8
営業外収益合計	53	97
営業外費用		
支払利息	5	5
保険解約損	-	8
その他	1	0
営業外費用合計	6	14
経常利益	468	295
特別利益		
固定資産売却益	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	468	295
法人税等	141	80
四半期純利益	327	215
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	327	215

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	327	215
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46	38
繰延ヘッジ損益	55	19
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	102	57
四半期包括利益	430	272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	430	272
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2024年5月20日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において普通株式360,000株、6億45百万円の自己株式を取得しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	資源・金属 素材関連	産機・建機 関連	環境設備 関連	化成品 関連	プラント ・設備 工事関連	不動産 賃貸関連	
売上高							
日本	1,600	1,651	264	1,576	558	—	5,652
アジア	373	187	—	66	—	—	626
その他	3	211	—	21	—	—	235
顧客との契約から 生じる収益	1,977	2,050	264	1,663	558	—	6,514
その他の収益	—	—	—	—	—	62	62
外部顧客への売上高	1,977	2,050	264	1,663	558	62	6,577
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	30	30
計	1,977	2,050	264	1,663	558	92	6,607
セグメント利益 又は損失(△)	153	151	△2	36	32	48	420

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	420
その他	0
四半期連結損益計算書の営業利益	421

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
記載事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	資源・金属 素材関連	産機・建機 関連	環境設備 関連	化成品 関連	プラント ・設備 工事関連	不動産 賃貸関連	
売上高							
日本	1,327	1,553	235	1,287	615	—	5,019
アジア	96	117	—	55	—	—	269
その他	1	230	—	30	—	—	262
顧客との契約から 生じる収益	1,424	1,902	235	1,373	615	—	5,551
その他の収益	—	—	—	—	—	63	63
外部顧客への売上高	1,424	1,902	235	1,373	615	63	5,615
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	0	—	—	—	30	30
計	1,424	1,902	235	1,373	615	94	5,646
セグメント利益 又は損失(△)	69	52	△8	29	18	51	212

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	212
その他	0
四半期連結損益計算書の営業利益	212

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	54百万円	54百万円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記情報(セグメント情報等)」に記載の通りであります。

3. 参考情報

個別業績の概要

2025年3月期第1四半期の個別業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,936	15.0	142	△52.8	221	△46.3	1,151	268.6
2024年3月期第1四半期	4,292	10.8	302	41.9	412	△1.9	312	△9.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	103.19	—
2024年3月期第1四半期	27.71	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	22,428	16,160	72.1
2024年3月期	21,561	15,921	73.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 16,160百万円 2024年3月期 15,921百万円